

よみがえる半泥子の千歳山荘展

大正昭和の茶陶に大きな変革をもたらした川喜田半泥子。その創作の舞台が津郊外の千歳山荘です。山荘の建築や障屏画をはじめ、半泥子が千歳山で体現した美の世界をご紹介します。



日程 2017年6月13日（火）～7月2日（日）9：00～17：00

三重県総合博物館休館日を除く（19, 26日）

会場 三重県総合博物館交流展示室

<入場無料>

併催行事

講演会「茶の建築／半泥子の建築」

日時 6月17日（土）13:30～16:00

会場 三重県生涯学習センター視聴覚室

講師 菅原洋一氏（三重大学教授）／藤森照信氏（建築史家・建築家）

（入場無料・当日10：00から「よみがえる千歳山荘展」会場では整理券配布）

主催

津文化協会 半泥子と千歳山の文化遺産を継承する会

共催

三重県総合博物館 三重大学

後援

津市 津市教育委員会 石水博物館 （一社）三重県建築士会

（公社）日本建築家協会東海支部三重地域会

<お問い合わせ> chitosesansou@gmail.com 090-1236-1144 handeishitochitoseyama.com